地震発生時対応訓練を実施しました

令和８年９月25日(金)、９月定例会閉会後に、三原市議会地震発生時対応訓練を行いました。

この訓練は、本会議の開会中に地震が発生したとの想定のもと、本会議の一時中断から、被害状況を鑑みた議会継続の判断、そして会議再開に至るまでの手順を確認することを目的としています。

災害発生時においては、災害直後の対応が重要であると同時に、民意を反映する議会の機能も重要です。災害の状況によっては、再開の判断が難しい場合もありますが、いずれにしても議会が法や規則に則った正しい対応を取れるよう、平時より心がけてまいります。（小林香代）



▲地震発生！速やかに机の下に隠れます。
本会議は一時中断



▲議会運営委員会にて、一時中断した会議の
再開について協議し、再開を決定

常任委員会で政策提言に取り組んでいます

市の現状を調査し、課題を解決するため、各常任委員会でテーマを設定し、提言をまとめ、市長へ送付する「政策提言」に取り組んでいます。それぞれの委員会の現地点の取組状況を紹介します。

総務財務委員会……地域おこし協力隊の制度に関する調査を通じて、地域経営の維持・活性化に向けた研究を行っています。現在は、隊員の方々への聞き取り調査や先進事例の収集を進めており、今後は提言のとりまとめに向けた協議を行っていきます。

厚生文教委員会……高齢者等の外出の支援について、調査・研究を進めています。同様の事業を実施している近隣他市の調査を行ったほか、市民の方や事業者の意見を伺いながら、政策提言のとりまとめに向けて協議を進めています。

経済建設委員会……広島空港周辺エリアの活性化につなげるための政策提言を検討しています。９月27日(日)には、三原ゆかた祭り会場で政策提言に関するアンケートを実施しました。調査した結果については基礎資料として活用します。



ゆかた祭り会場でのアンケート調査

調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。引き続き調査、研究を進めていきます。